

【キレンゲショウマ群生地紹介】: (撮影はすべて 2015.8.3 に撮影)



レンゲショウマ

【その他一帯にて観察できた植物】:



ギンバイソウ(ユキノシタ科)



オオヒナノスツボ(ゴマノハクサ科)



ミゾホスギ(ゴマノハクサ科)



キツリフリ(ツリフネソウ科)



ハガクレツリフネ(ツリフネソウ科)



シクブシ(トリカブト sp)(キンポウゲ科)



カニコウモリ群生(キク科)・他モジガサ・テンニンソウ大群生



オタカラウ(キク科)・他メタカラウ・ニガナ



レイジンソウ(キンポウゲ科)・他リバナ・アキチョウジ

【その他】: 1) 草本ノシシウド・ハナウド・ナンゴククガイソウ・ヒメレンゲ・コナスビ・キツネノボタン sp・ツリガネニンジン

2) 木本ノムシカリ・ノリウツギ・ニワトコ・ツガ・ナナカマド・ツルアジサイ・シラビソ・シャクナゲ…等

\* リフト下では、鹿 2 頭の見撃者あり。お花畑に出没するのも時間の問題か。山頂登山道にはオオバコ。

### 【キレンゲショウマ】(ユキノシタ科)とは:

- ・ 深山の林下に生えるが、剣山では登山道の中でもっとも危険な行場付近に群生。  
8月3日レモンイエローの花を咲かせておりました。(3~4部咲き)
- ・ 葉や茎の感じがレンゲショウマに似ている点が、名前の由来とか。
- ・ 日本人が初めて属名をつけた1属1種の記念すべき植物。特に似た植物はない。
- ・ 高さ80センチぐらいの茎の先に、円錐状の集散花序をつくり、釣鐘状の花を付け群生する様子は地に降りた星々のようとか。

注1) 剣山リフト「西島」駅(標高1,750m)より200mのぼったところに「刀掛の松」あり。  
ここより進路を左にとり、道なりに約300mほど進んだところにあり。  
通行止めロープがあるが、下をくぐりぬけて進む。  
下り道およびはしご道(ガタガタ)、階段道となり、細心の注意が必要。  
一帯の植物はガラリと変わり、上記紹介などが見られる。

注2) 昨年および一昨年の台風や大雨により、お花畑周回コースは崖崩れ等で通行不可。  
剣山といえば「キレンゲショウマ」。このお花を求めての夏山登山者や観光客が多いためか、一ヶ所のみ観察可能であった。

注3) 六甲高山植物園では4~5箇所群生地をつくり、一番の売り物が見頃を迎えており堪能可能。  
7月11日:全体つぼみ状態  
7月16日:日当たり良好なところでは、一部のつぼみが開きはじめる  
8月6日:園内全体にて開花。日当たり良好な個所では、やや茶色く色づき始める

### 【レンゲショウマ】(キンポウゲ科)とは:

- ・ 1属1種で日本の特産。
- ・ 花がハスに、葉がサラシナショウマに似ている。
- ・ 高さ40~80センチの茎上部に、淡紅紫色の花がまばらに咲く。
- ・ 透き通るような花色は、美しくも剣山のものは植栽とか。
- ・ 花期は7~8月。丸いつぼみがとっても可愛い。ハナアブが人目を気にせず必死。とっても美味しいのかな?



### 【ギンバイソウ】(ユキノシタ科):

- ・ 山地の湿った木陰に生える多年草。
- ・ 花の形が白梅に似ていることからきた名前。
- ・ 高さ50~80センチ。粗い毛あり。
- ・ 葉は対生、先端が大きく2ツに切れ込み、鋭い鋸歯あり。
- ・ 茎の先端に10数個の花をつける。
- ・ 剣山ではキレンゲショウマの株元など、随所で確認。 以上。



「剣山で出会った生き物たち」— 剣山はこ～んなところ！ —

日時: 2015.8/3~4・天気: 8/3 曇り～雨。8/4 晴れ ・気温: 朝晩 15℃～20℃。昼 20～25℃ ・下界: 35℃の猛暑日

キレンゲショウマを求めての剣山。リフトにて西島駅まであがる。リフト下や周辺にはニッコウキスゲやユウスゲ、ナンゴククガイソウ、効ネオトキリ、シクワウロ、ワウツギ・ツルアジサイ・リョウブ・・・などが開花しており、アサギマダラやコヒヨモントキなどが飛び交っていた。主な植物①シクワウロ・②ナンゴククガイソウ・③効ネオトキリには、沢山の昆虫類が訪花。(写真にて確認できたもののみ記載)



イブキトラノオとハエ sp



コヒヨモントキとナンゴククガイソウ



クロヒカゲトキ



ヒメマダラヒカゲ



ザトウムシー 1号



ザトウムシー 2号



ザトウムシー 3号



シラヒケナガミキリ(剣山山頂)



シクワウロとハナアブ



シクワウロと昆虫 sp



シクワウロ: 花びらは脈模様



トゲアザミとハチ sp の食餌



ナンゴククガイソウとハナバチ



ナンゴククガイソウとハナアブ sp



ナンゴククガイソウとハナアブ sp



ニッコウキスゲとハナアブ sp



効ネオトキリと昆虫 sp



カゲロウ成虫



コモギクと昆虫 sp(剣山山頂)



ハナアブ sp

【出現鳥】: 一何と車道をヤマトリが横切っている！ —

(順不同)

ソウシチョウ	コケラ	ヤマガラ	ハクセキレイ	キセキレイ	ホオジロ
メジロ・カケス	キビタキ	キクイタダキ*	ゴジュウカラ	ヒガラ	ツバメ
スズメ・キジバト	ヒヨドリ	ムクドリ	ヤマトリ	ハシホソガラス	他(同定不可)

- ・ **ソウシチョウ**: 随所で確認。民宿付近では 5 時頃より鳴きだしており、その声に連れてあわてて散歩を開始。パートウオッチングのつもりが、剣山山頂までたどることができた。
- ・ **西島駅手前**: ツグ・シラヒソ類一帯では、キクイタダキやヒガラなどの混群が 20 羽ほど。コケラがおしゃべりで一番に存在を教えた。森の人になりきっていると、足元のコケ類にまで降りてきており、存分に野鳥観察を堪能できた。(ここはお勧めポイントだ！)
- ・ **民宿**: 「〇〇〇〇」では、昨年より店先に餌台を設置したとのこと。ヤマガラ 5 羽、ゴジュウカラが、交互に給餌に訪れており、人々をあきさせない。
- ・ 他にも沢山おったが、未熟さゆえに鳴き声のみでは同定不可。

以上。(文責・写真/村瀬)